

ふじの つどい【集】



人が集い、自然や芸術にふれる場所 富士宮市

富士登山ルートの一つ、富士宮口新5合目へと向かう県道から、東へ入ったところにその建物はあった。背後には雄大な富士山、その稜線をなぞるように傾斜がつけられたシャープな屋根、ガラス面が広くとられた2階には光がたっぷり注ぎそう。とてもモダンな造りの「富士山環境交流プラザ」は、民間企業の協力を得て、環境保全や環境教育、文化活動の拠点として整備された公共施設。「小さな施設ですけど、いろいろなことをやっているんですよ」とスタッフの浅倉信代さんが話すように、ツリーイング(木登り)や苔玉作り、ホテル観覧会など自然とふれあう様々な体験イベントや、絵画や陶芸などの作品展、ヨガやインド舞踊の定期講座なども行われている。また情報コーナーやテラス、芝生広場は誰でも自由に使えると聞いて、一層この施設のことを知らないなんてもったいない、と思った。



N 富士山を借景に、気持ちよく過ごせる

富士山環境交流プラザ

Note

〒418-0011 静岡県富士宮市栗倉1618-9 ☎0544-59-0050

開館時間/9:00~17:00

休館日/火曜(国民の祝日の場合はその翌日)、年末年始(12/29~1/3)

入館料/無料(会議室や工作室、展示室などの使用は有料・要予約)

<http://www.city.fujinomiya.shizuoka.jp/k-shinrin/puraza.htm>

新東名 新富士ICより約25分/東名高速 富士ICより約30分



地の利を生かして、富士山の世界文化遺産登録に向けた活動も行っています。一年を通じて様々な催しを企画していますので、ぜひ当施設へお越しください」と、笑顔で話すスタッフの浅倉信代さん(写真右)と佐野景子さん(写真左)。富士山環境交流プラザで開催されるイベントや講座、作品展などの情報はウェブサイトにて随時更新、県外の人でも参加申込できる。

ふじの ぬくもり【温】



あたたかな友だちの家のような、お気に入りカフェ 長泉町

観光スポットではないけれど、旅の途中でホッとひと息つけるカフェを知っていると、その土地との距離がぐっと近く感じられる。陶芸家の吉田直嗣さんの器(P30)を使う、温もりあるカフェが長泉町にあると聞き訪ねてみることに。東名高速の沼津ICから車で15分ほどの場所にある「awatenvou」では、北海道の珈琲店の豆を用い、一杯ずつ時間をかけてドリップするコーヒーや、お茶の専門店から仕入れるミントティーをのんびりと味わうことができる。

「高校生の頃から古道具屋巡りをしていた」と話すオーナーの富岡まささんが「10年後も大切にできるもの」を集めたという店内には、廃校になった小学校から譲り受けたミシン台や、農家を営む実家から運んだテーブルなどが並ぶ。昼と夜には、実家で採れた新鮮野菜などを使いお気に入りの器に盛られたご飯に心が和む。やさしく癒してくれるような香り高いコーヒー、そして、まささんのほんわかとした雰囲気包まれて、旅先にいることを忘れてしまうようなひとときだった。



N 店主の大好きを集めた自然体のカフェ awatenvou(アワテンボウ)

Note

〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩422-12 ☎055-988-6532 <http://www.awatenvou.com/>

営業時間/ランチ11:30~14:00、喫茶14:00~17:30、喫茶・食事17:30~21:00(L.O.20:00) 定休日/月・火曜

新東名 長泉沼津ICより約20分/東名高速 沼津ICより約15分

友人にしばしば「あわてんぼう」と言われることから、店名を決めたのだとか。「一人で切り盛りしているので、時間にゆとりを持ってください」とは、まささんからのメッセージ。奥にはまささんの知人の作家による雑貨やアンティーク小物のスペースもあり、オーダーが出てくるまでの楽しみ(雑貨コーナーは喫茶利用の方のみ楽しめる)。

